

# JCI HIKONE

一心一意！ 夢、希望溢れるひこねへ！

## 2022年度 各役員候補者 公開！

10月度事業例会にむけて～私たちのまち ひこね～  
地域活性委員会 〆車宝超、委員長 インタビュー

近畿地区大会を終えて…  
近畿地区協議会 総務広報戦略委員会 〆西川隼世、VC(副委員長) インタビュー



滋賀大生による人と魅力を 〆ツナグ、プロジェクト  
Aube Project 代表 下川瑠奈 氏 インタビュー



発見！ひこねの魅力体験記！  
2市4町をバイクツーリング！？

写真：※左から  
川口 義典  
宮川 佳征  
北村 忠  
横津 優  
騎

## 一心同体！ 夢、希望溢れる同志たち！

今回は2021年10月16日に行われる、10月度事業例会～私たちのまち ひこね～を開催するにあたり、地域活性委員会の車宝超、委員長にインタビューを行いました。彦根青年会議所の総力を結集する事業例会！こんな時代だからこそ、市民に伝えたい…その熱い想いが語られました！



地域活性委員会  
委員長 車宝超 君



**質問：初めに10月度事業例会の内容の具体的な内容を教えてください。**

車：昼は彦根城城山一帯にて写生大会を開催し、夜は大手前保存用地でLEDスカイランタンを市民の皆さまにあげていただきます。

**質問：今回の事業例会をするに至った車委員長の想いを教えてください。**

車：ご存知の通り、世はコロナ禍で長きに渡る自粛要請が出されています。このような状況で無ければ、家族や友人たちとの楽しい思い出が作られていたことでしょうか。二度と戻らない「今」を、少しでも素敵な思い出に、そして地域の魅力に触れていただくことにより、愛郷心や地域への誇りを育てていただくキッカケになればと考えています。

**質問：特に子供たちは我慢を強いられていますよね。今回は野外事業となりますが、感染対策等もしっかり実施されるとお聞きしています。**

車：もちろんです！安心して市民の皆さまに参加していただけるように、手指消毒をはじめ、検温、マスク未着用者への対応など、受付の時点から安全を確保していきます。

**質問：参加者の心に残る事業になることを期待しています！最後に本事業例会に向けて車委員長の意気込みをお聞かせください。**

車：市民の皆さま、そして設営に携わる彦根青年会議所メンバー双方にとって実りある事業例会になることは間違いありません。新型コロナウイルス感染症のステージによっては、開催を見直す可能性もございますが、安心安全を前提に私たちは開催当日に向けてしっかりと準備をしていきます。是非多くの市民の皆さまにご参加いただき、2021年という年の最高の思い出、忘れられない思い出に私たち彦根青年会議所が寄与できるよう務めさせていただきます！とあります。皆さまのご参加、心よりお待ちしております！！

## 一心不乱！ 2021地区大会 in ひこね！

7月3日、滋賀県は米原市にて近畿地区大会 彦根大会が開催されました。今回は大会を振り返り近畿地区協議会 総務広報戦略委員会にVC(副委員長)として出向中の西川隼世、君にインタビューです！

新型コロナウイルス感染症の影響によりフェスタが中止となった本大会。フェスタの準備を行ってきた西川VC(副委員長)に実際に大会を終えたその想いをお聞きしました！

**質問：まずは大会が終わって、西川副委員長の正直な感想をお聞かせください。**

西川：フェスタが中止になったとはいえ、無事に大会を終えることができ安心しています。コロナ禍という中で精一杯できることを、おもてなしをしようという私たちの想いが、少しでも参加者に伝わった大会になったのではないのかな…と感じています。

**質問：西川VCはギリギリまでフェスタ開催に向けて取り組んでおられましたが、今はどんなお気持ちですか？**

西川：コロナ禍であってもできることをと…中止の決定がされるギリギリまで模索していました。確かにフェスタが開催できなかったこと自体は残念ではあります。しかし、準備段階での確認のなかで、どの程度の予算で何ができるのか、問題点は何か、など今後の事業にも活かせる経験ができたことは自分にとって大きな収穫だと感じていますね。

**質問：是非、今後の活動に活かしていただけるよう期待しております！最後に地区大会に関わっていただいた方々へメッセージをお願いします。**

西川：近畿地区大会 彦根大会にご参加いただいた皆さま、そして大会設営にご協力いただいた関係諸団体の皆さま、この度は本当にありがとうございました。私は主に地区出向という立場で大会設営に参加させていただきましたが、主管LOMメンバーの一員でもあり、広い視野で多くのことを学ばせていただいた大会であったと感じています。この経験を今後の青年会議所活動、そして地域活性化のために活かしていければと考えておりますので、今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。



近畿地区協議会  
総務広報戦略委員会  
副委員長 西川隼世 君



# 一心発起！ TAKE ACTION！

連載記事「一心発起！ TAKE ACTION！」では、地域（彦根市、米原市、多賀町、甲良町、豊郷町、愛荘町）の活性化に繋がるACTION！を起こしている組織内外の人物や組織に取材を行い、12ヶ月に渡り記事を掲載していきます！今回は「Aube Project」代表の下川瑠奈氏にお話を伺いました。滋賀大学生でありながら地域への強い想いをもち行動を起こそうとしているその「計画」に大注目です！

**質問：まず初めに「Aube Project（オーブプロジェクト）」の活動内容をお聞かせください。**

下川氏（以下、下川。敬称略）：私たちは地域活性化に繋がるイベントを開催すべく、滋賀大学生を中心に立ち上げたプロジェクトチームです。

**質問：なぜ地域活性化に繋がる活動をしようと考えられたのですか？**

下川：一番大きな理由としては、やはり新型コロナウイルス感染症による地域の落込みです。観光業、飲食業、産業、あらゆる面での落込みにより、『元気を無くしたひこね』を私たち学生の手で何とかしたい、行動を起こしたいと考えたのがキッカケですね。

**質問：私たち彦根青年会議所も地域活性化を目指し日々活動しておりますが、下川さんの目から見て、現在のひこねはどう映り、どうしていくべきだと思いますか？**

下川：本当に魅力の多い地域だと感じます！しかし、その魅力が広く知られていないのが現状だと正直感じています。現代にて多くの人々に情報を、魅力を知って頂く効果的手法はSNSです。そしてSNS利用人口と合わせて、それを効果的に活用するのは若い層です。その若い層が地域に足を運んでくれることが重要だと考えています。

**質問：今後のAubeさんの活動でもやはり「SNS」は重要なポイントになるといえるのでしょうか？**

下川：そうですね。SNSの発信力を活用するという事は、SNS利用者をも活用することに繋がります。私たちの活動の中心には常にSNSがありますね。

**質問：具体的に何か計画されている事はありますか？**

下川：2022年の2月にイベントを開催すべく計画を進めている段階です。まだ構想段階ではありますが、クラウドファンディングを活用し、地域で作っている和紙などを使用したスカイランタンや、彦根城でのプロジェクトマップの計画など、まだまだ課題も多く、クリアして行くべき壁も多いのが事実ではありますが、少しずつカタチにしていきたいと考えています。

**質問：素晴らしいお考えだと思います！地域活性化を目指すもの同士、今後彦根青年会議所としても協力できることがあればいいですね。**

下川：ありがとうございます。彦根青年会議所さんは長年多くの事業を行われ、経験豊富な組織だと存じております。私たち学生だけでは成しえない事でも皆さんのご協力を得られることができれば、地域にとって価値ある事業ができるかもしれません。

**質問：最後に今後の活動における展望をお聞かせください。**

下川：私たちの活動が実を結び、多くの人々が、特に若い層の人たちが、遠方より足を運んでくれる…そんな活動をしたいと思います。また地域の若者に対しても伝統工芸品を知ってもらい、手に取ってもらいキッカケを作ることができれば、結果的に地域産業、経済を立ち上げるための足掛かりになると信じています。まだまだ解らない事だらけではありますが、この想いを絶やすことなく、関係各所へのご協力もいただきながら、イベント開催し成功裏に導くため、これからも頑張ります！



Aube Project  
代表 下川瑠奈氏



Aubeの（左から）  
別所真佳氏、北川華帆氏

## 2022年度 各役員候補者 公開！

まだまだ本年度活動中！ではありますが、次年度の息吹が吹き始めている彦根青年会議所！  
2022年度、期待とヤル気に満ち溢れた各役員候補者をお披露目します！

理事長予定者：横津優騎（よこつ ゆうき）

会計候補者：車 宝超（ちゃ ほうちょう）  
事務局長候補者：夏原大輝（なつはら ひろき）

外部監事候補者：木田乃輔（きだ だいすけ）  
外部監事候補者：宮川佳典（みやがわ よしのり）

<各委員長候補者>

専務理事候補者：西川隼世（にしかわ しゅんせい）

総務委員会：北川 凌（きたがわ りょう）  
広報ブランディング委員会：上田一八（うえだ かずや）  
強固な絆確立委員会：夏原 慶（なつはら けい）  
地域未来創出委員会：藤井 肇（ふじい はじめ）  
財政規則特別委員会：大野勝輝（おの のかつき）  
70周年準備特別委員会：橋本一幾（はしもと かずき）

副理事長候補者：青木克実（あおき かつみ）  
副理事長候補者：澤井雄一（さわい ゆういち）  
副理事長候補者：山田雅崇（やまだ まさたか）

## 発見！ひこねの魅力体験記！

連載記事「発見！ひこねの魅力体験記！」では、2市4町にある魅力スポットを彦根青年会議所メンバーが訪れ、体験した内容を記事とすることで、地域の知られざる魅力を紹介していきます。

9回目となる今回は、2市4町の魅力スポット バイクツーリング巡り！

密を避けつつ観光名所を回るには最も適した移動手段(?)で魅力を存分に味わってきました！

3密を避けるべしと叫ばれ続け、もう1年半。車での移動でさえ、密、となる現代では観光地、地域の魅力スポットへの移動においても細心の注意が必要です。が、しかし！そんな気苦労とはさよならできる最高の移動手段があります。それは、自動二輪車！、コロナ禍の影響もあって自動二輪免許の取得率が上昇傾向にある中、滋賀県は琵琶湖があることから、ライダーの中では県全域がツーリングスポットなんです。今回はバイクにまたがり、メンバーが魅力スポットを効率的に駆け巡ります！（法定速度内で！）



8月某日、連日の雨が嘘のような晴天。彦根青年会議所メンバーである、山田雅崇君と夏原大輝君は、今回のスタート地点である豊郷町の、豊郷小学校旧校舎、に集合。建築家ウィリアム・メレル・ヴォーリズ氏の設計で建てられ、当時は「白亜の教育殿堂」「東洋一の小学校」といわれた、国の登録有形文化財です。アニメ「けいおん」の舞台モデルとなったことは有名な話♪



続いては愛荘町にある、金剛輪寺、です。天正元年(1573年)に織田信長の兵火により被害を受けましたが、現存の本堂、三重塔は寺僧の尽力で焼失をまぬがれました。「血染めのもみじ」と呼ばれる有名な紅葉の名所でもあります。本堂は国宝に指定されています。

次に向かうは甲良町にある、西明寺、です。国宝に指定されている本堂と三重塔もさることながら、その境内の景色はアメリカのニュース専門放送局CNNの特集にて、なんと、日本の最も美しい場所31選、に選ばれているのです！自然豊かな空間…癒されます♪



続いては多賀町にある、多賀大社、です。多賀社は長寿祈願の神として信仰され、豊臣秀吉が母の延命を願った場所としても有名です。ちなみにその祈願は成就され、秀吉は感謝の印に多賀大社へ改修費用として1万石(現在の金額に換算すると約7億5,000万円)を寄進したとのこと！夏は万灯祭(月報8月号参照)、冬は初詣で多くの人々が訪れます。名物は多賀やの、糸切餅、♪

続いては彦根市にある、彦根城、言わずと知れた彦根の観光名所です。国宝五天守の一つで現存する城の中でも保存状態の良さが目を見張ります。また周辺施設にはキャッスルロード、四番街スクエアなど、観光地としての底力も高く、2024年には世界遺産登録を目指す地域の代表的な魅力スポットです。(詳細は月報7月号をご参照ください)



最後は米原市にある、伊吹山、です。滋賀県の最高峰(標高約1377m)であり、日本百名山のひとつです。山頂からは眼下に琵琶湖はもちろん、伊勢湾まで一望の大パノラマが広がります。古くは『古事記』や『日本書記』にその名が記され、日本武尊(やまとたけるのみこと)の伝説にも登場する歴史的な山です。山頂のお花畑は、国の天然記念物に指定されています。



こうして2市4町を1日で回ってみると、数多くの魅力スポットが私たちの地域に点在している事を実感します…。またそれぞれのスポットには非常に深い歴史があり、時代背景を反映させた貴重な宝であることも解ります。今回立ち寄った名所はそれらのほんの一部。とてもその魅力は書ききれません！皆さんも是非地域の魅力スポット巡りをしていただき、その目で、その魅力を再認識してみたいかがでしょうか？バイクを運転する際は安全運転でお願いします♪

## 事業・例会案内

2021年 10月 9日 :第70回全国大会 とちぎ宇都宮大会

2021年 10月 16日(予備日 10月 17日):10月度事業例会

～私たちのまち ひこね～開催

<昼の部:写生大会> <夜の部:LEDスカイランタン>

